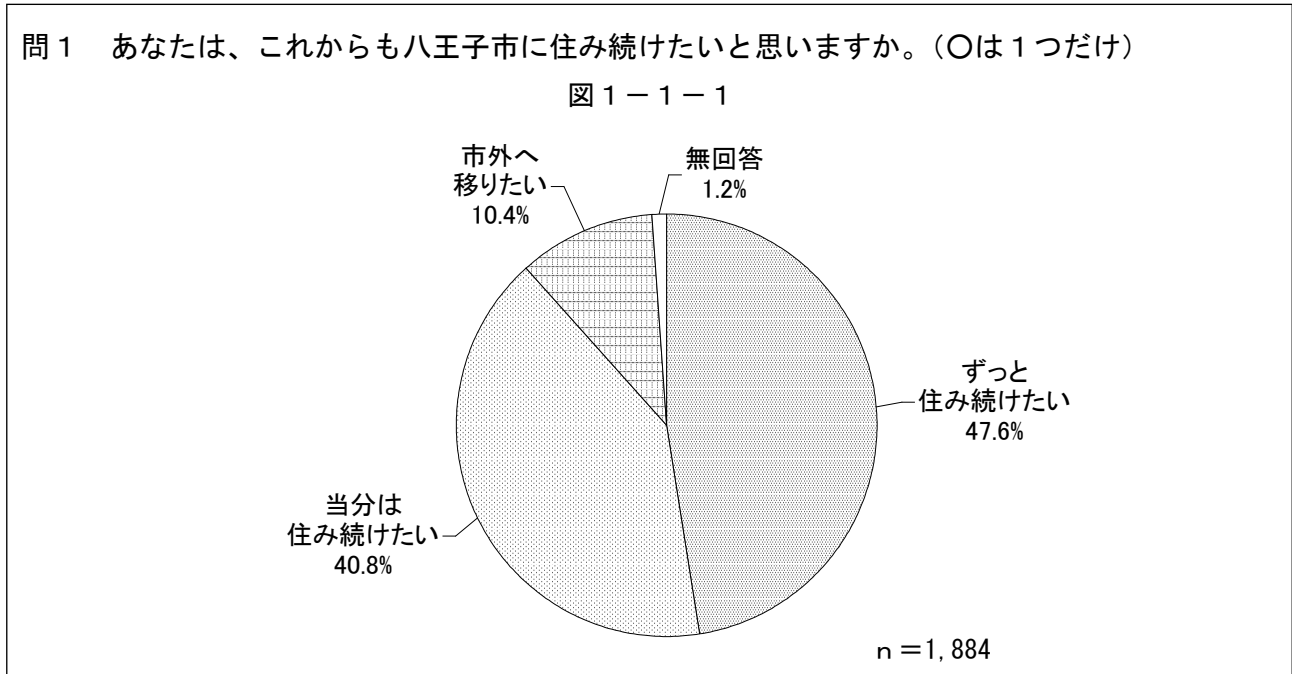


Ⅱ 調査結果の分析

1. 定住意向

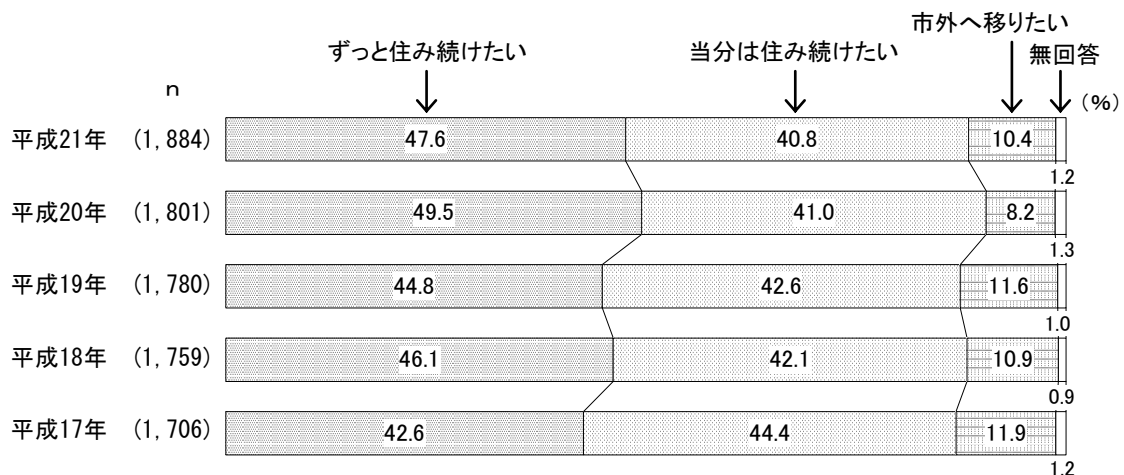
1-1 定住意向

◇『住み続けたい』が9割弱を占め、「市外へ移りたい」が約1割



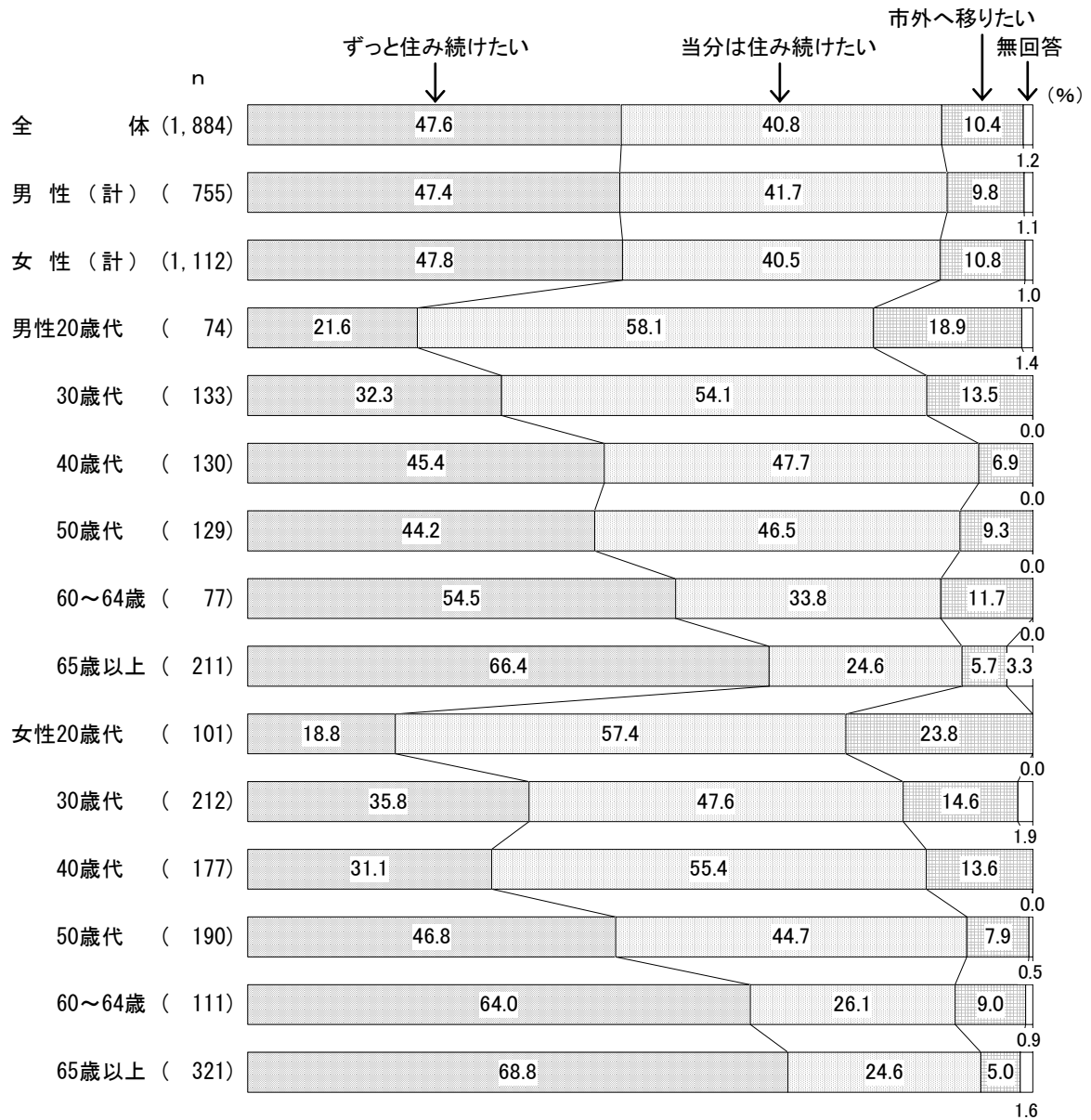
市への定住意向は、「ずっと住み続けたい」が5割弱（47.6%）と最も高く、「当分は住み続けたい」（40.8%）と合わせた『住み続けたい』は9割弱（88.4%）を占める。また、「市外へ移りたい」は約1割（10.4%）にとどまっている。（図1-1-1）

図1-1-2 定住意向一経年比較



過去の調査と比較すると、今回は平成17年より「ずっと住み続けたい」が5.0ポイント増加している。また『住み続けたい』は、平成20年より2.1ポイント減少していることを除くと、9割弱（88.4%）と過去5年間で最も高い水準となっている。（図1-1-2）

図 1-1-3 定住意向—性別・年齢別

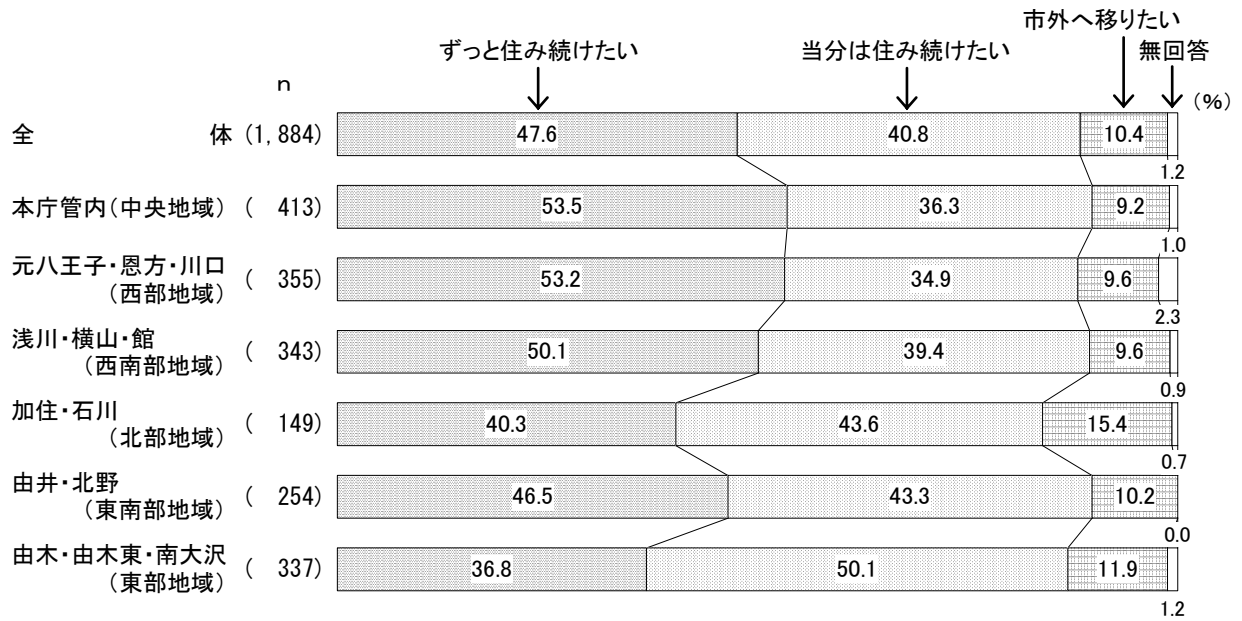


性別に大きな差はみられない。

性・年齢別にみると、「ずっと住みたい」は男女ともに高い年代ほど割合が高い傾向にあり、特に男性65歳以上 (66.4%) と女性65歳以上 (68.8%) の年代においては、ともに6割以上と高くなっている。

また、「市外へ移り住みたい」は女性20歳代が2割強 (23.8%) と、他の年齢層に比べて高くなっている。(図1-1-3)

図 1 - 1 - 4 定住意向－居住地域別



居住地域別にみると、『住みたい』はすべての地域で8割以上を占め高くなっている。また、「ずっと住みたい」は本庁管内（中央地域）、元八王子・恩方・川口（西部地域）、浅川・横山・館（西南部地域）が5割以上と高くなっている。一方、由木・由木東・南大沢（東部地域）は「ずっと住みたい」が3割台半ば（36.8%）と、他の地域が4割を超えているのに比べ、低くなっている。（図1-1-4）

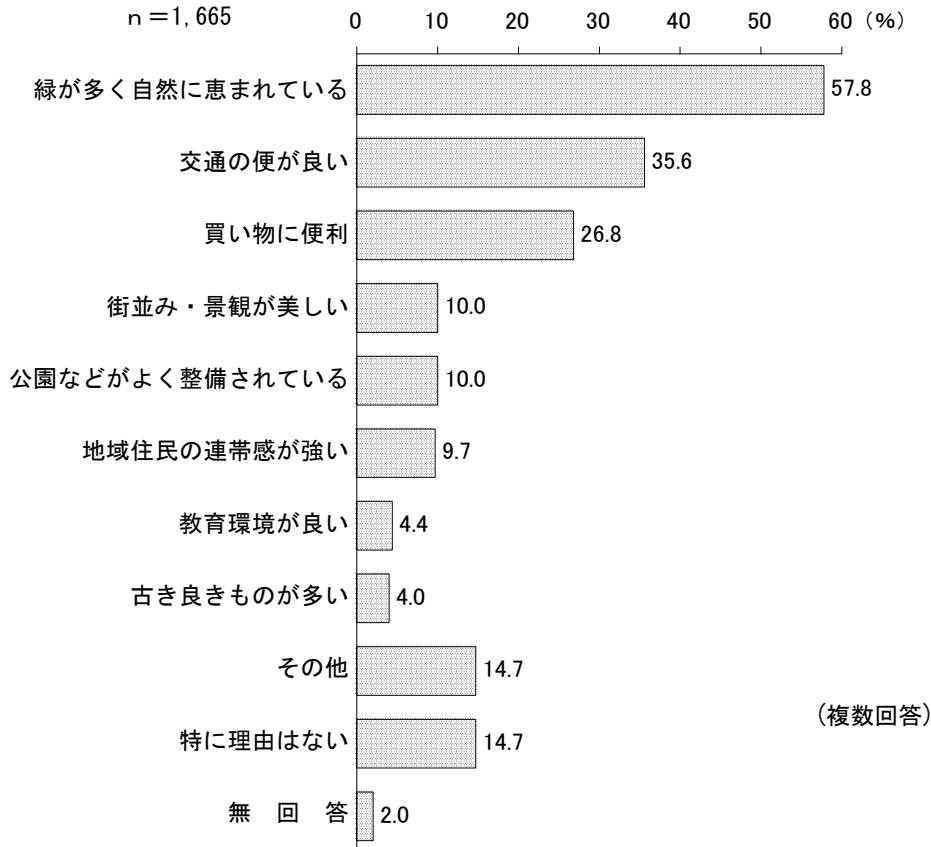
1-2 住み続けたい理由

◇「緑が多く自然に恵まれている」が6割弱と突出

(問1で「ずっと住み続けたい」または「当分は住み続けたい」とお答えの方に)

問1-1 住み続けたい主な理由は何ですか。(○は3つまで)

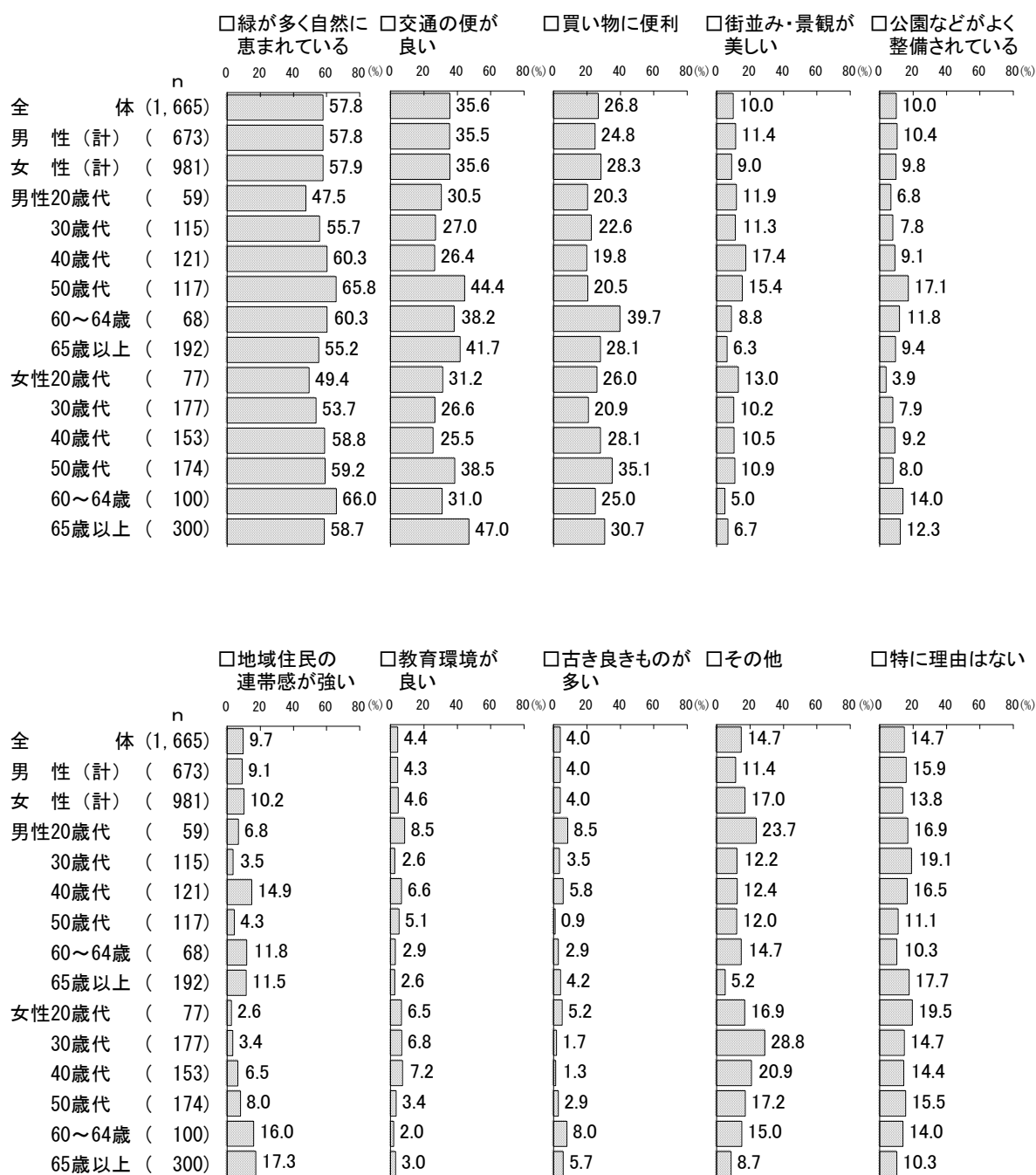
図1-2-1



八王子市への定住意向で「ずっと住み続けたい」または「当分は住み続けたい」と答えた人(1,665人)に、住み続けたい理由について聞いたところ、「緑が多く自然に恵まれている」が6割弱(57.8%)と最も高く、ついで「交通の便が良い」(35.6%)、「買い物に便利」(26.8%)、「街並み・景観が美しい」・「公園などがよく整備されている」(いずれも同率の10.0%)と続いている。

(図1-2-1)

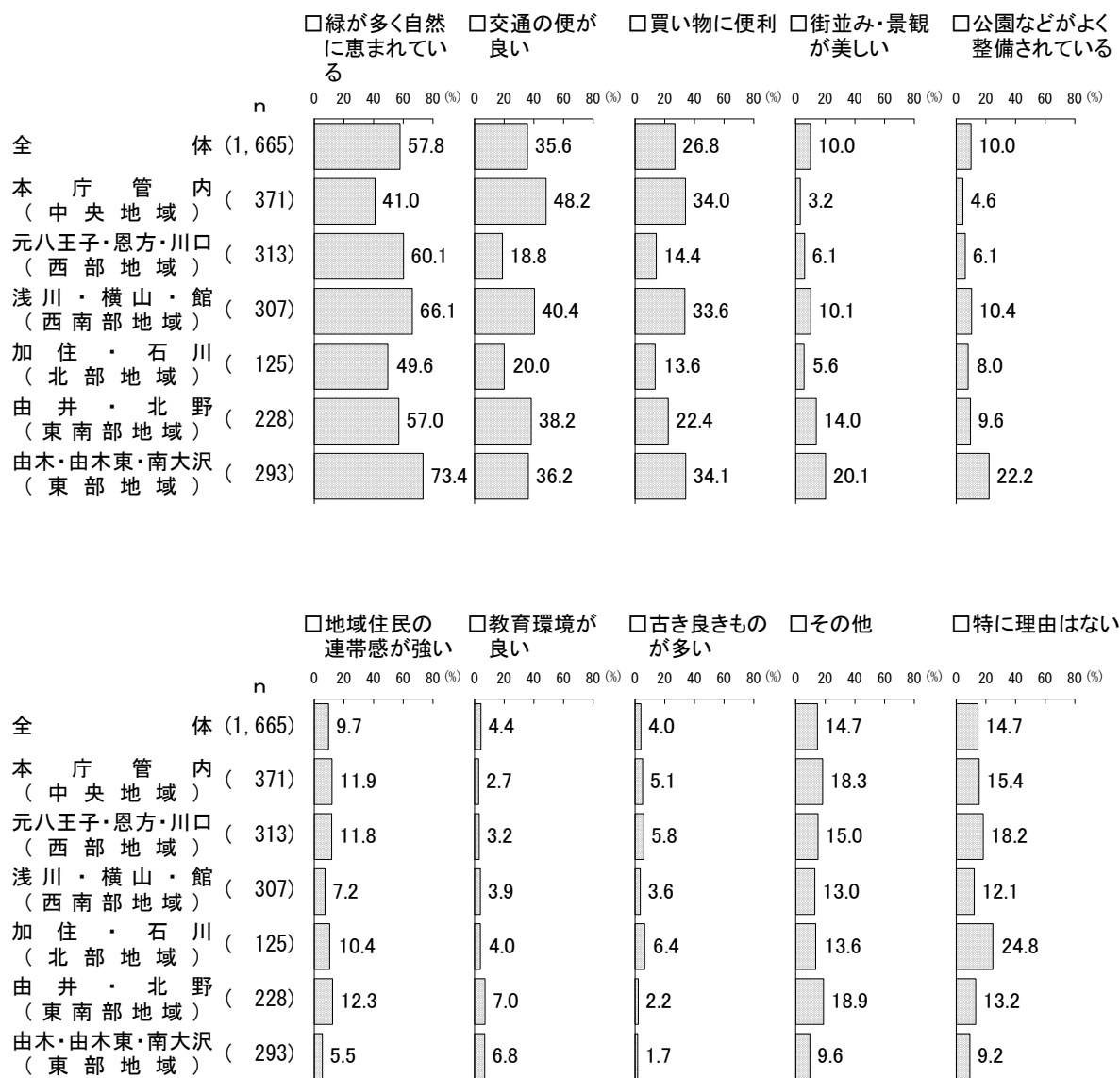
図 1-2-2 住み続けたい理由—性別・年齢別



性別にみると、女性は「買い物に便利」が男性よりも3.5ポイント高い。

性・年齢別にみると、「緑が多く自然に恵まれている」は、男女とも20歳代を除いて半数以上を占めており、特に男性50歳代と女性60~64歳は、ともに6割台半ばと高くなっている。(図1-2-2)

図 1-2-3 住み続けたい理由—居住地域別



居住地域別にみると、本庁管内（中央地域）では「交通の便が良い」が5割弱（48.2%）、「緑が多く自然に恵まれている」が4割強（41.0%）と高くなっている。由木・由木東・南大沢（東部地域）では「緑が多く自然に恵まれている」が7割強（73.4%）、「交通の便が良い」（36.2%）と「買い物に便利」（34.1%）が3割台半ばと高くなっている。（図1-2-3）

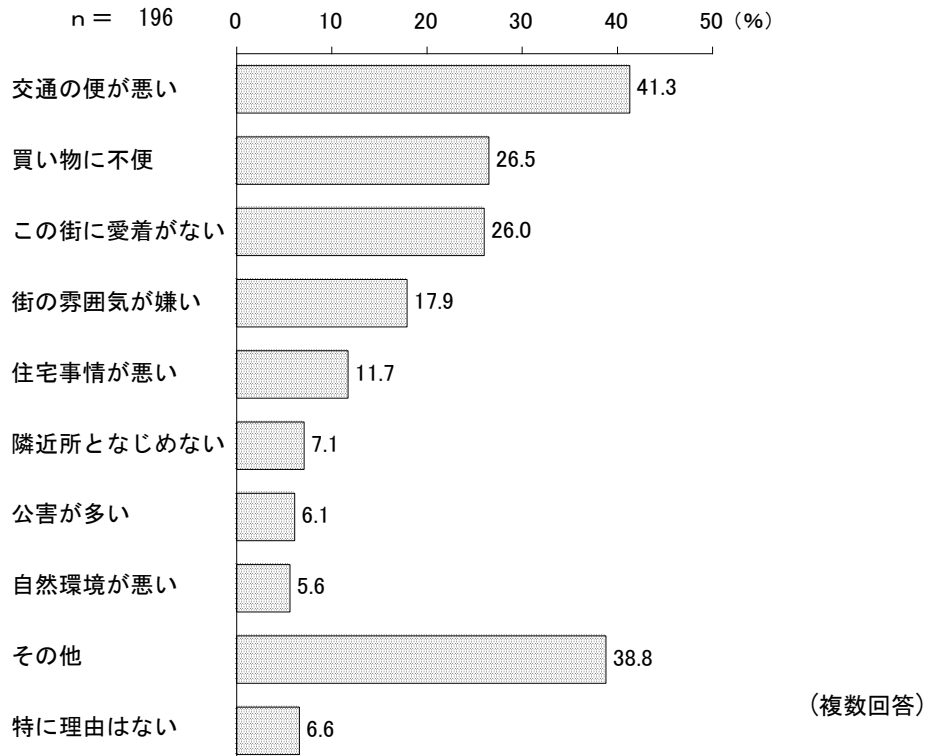
1-3 市外へ移りたい理由

◇「交通の便が悪い」が4割強、「買い物に不便」が2割台半ば

(問1で「市外へ移りたい」とお答えの方に)

問1-2 市外へ移りたい主な理由は何ですか。(〇は3つまで)

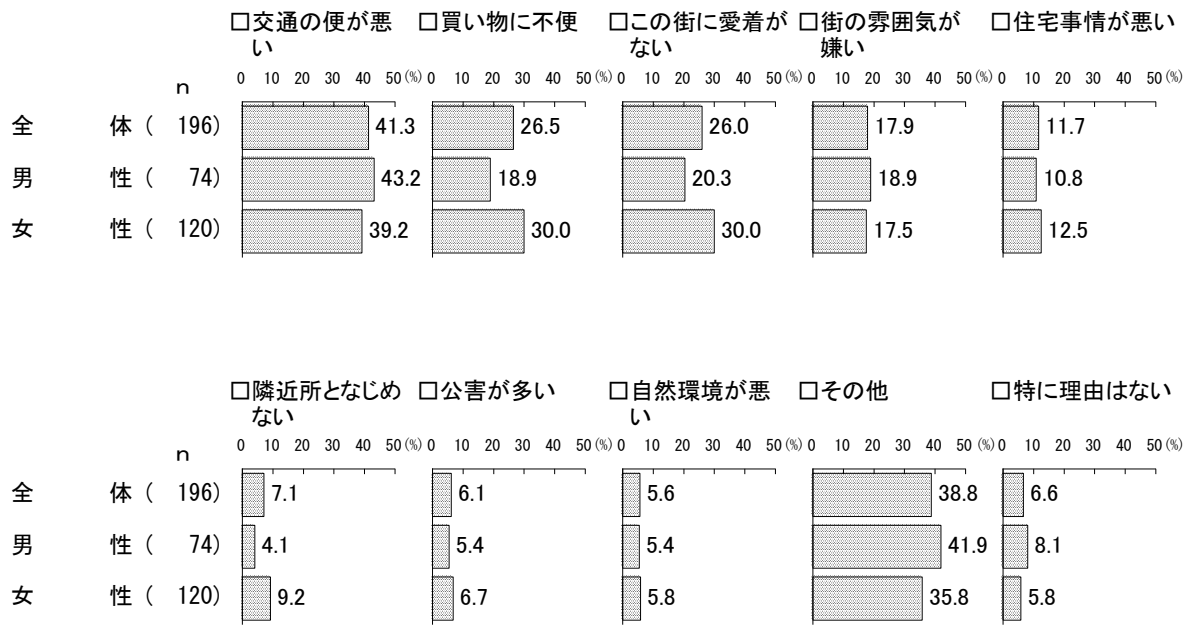
図1-3-1



八王子市への定住意向で「市外へ移りたい」と答えた人(196人)に、市外へ移りたい理由について聞いたところ、「交通の便が悪い」が4割強(41.3%)と最も高く、ついで「買い物に不便」(26.5%)、「この街に愛着がない」(26.0%)、「街の雰囲気が嫌い」(17.9%)と続いている。

(図1-3-1)

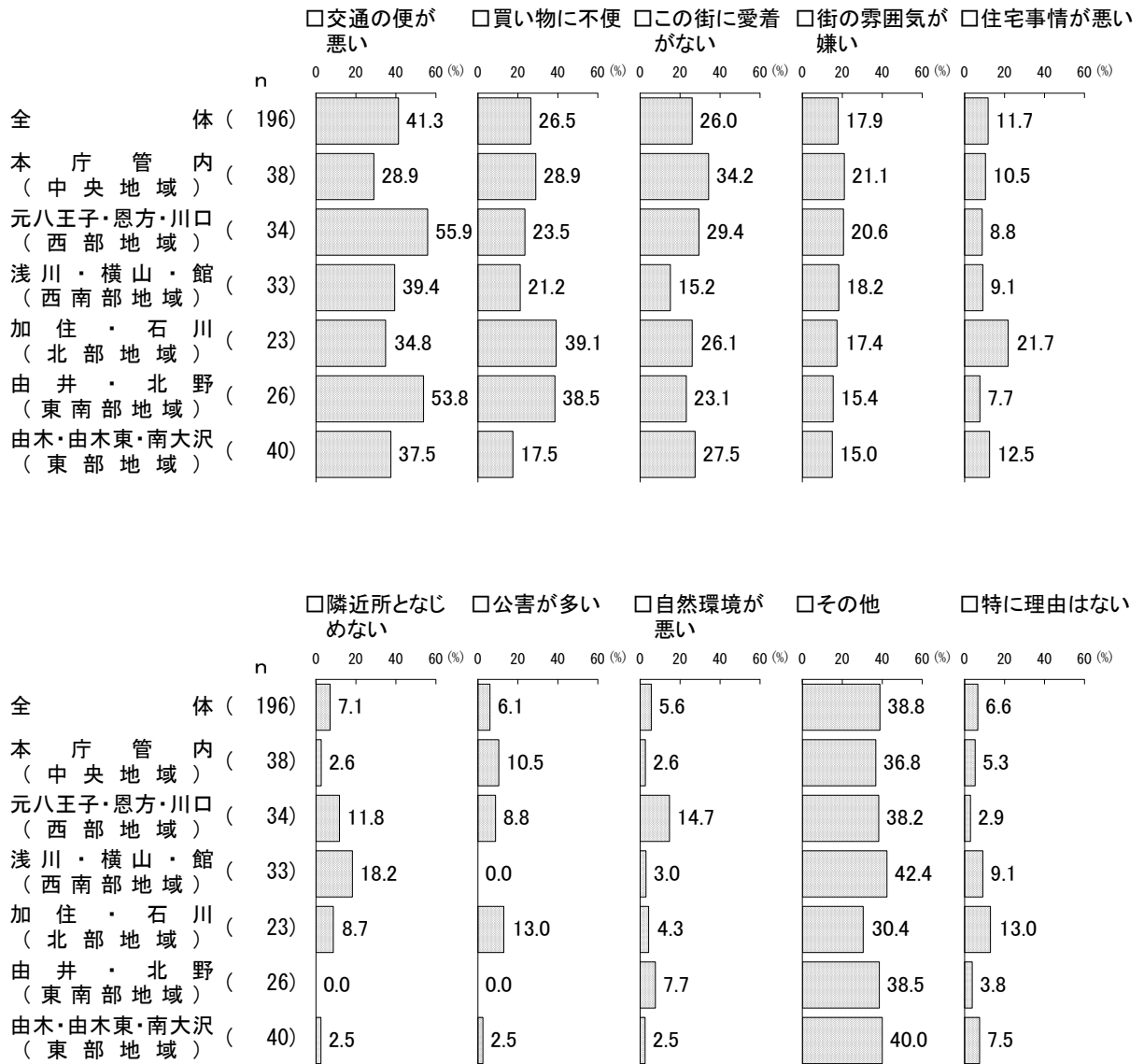
図 1-3-2 市外へ移りたい理由—性別



性別にみると、「交通の便が悪い」は男性のほうが4.0ポイント高く、逆に「買い物に不便」で11.1ポイント、「この街に愛着がない」では9.7ポイント、それぞれ女性のほうが高くなっている。

(図 1-3-2)

図 1-3-3 市外へ移りたい理由—居住地域別



居住地域別にみると、元八王子・恩方・川口（西部地域）と由井・北野（東南部地域）では「交通の便が悪い」が5割台半ばと特に高くなっている。本庁管内（中央地域）では「この街に愛着がない」が3割台半ば（34.2%）と比較的高くなっている。（図1-3-3）